

芙蓉会会報

編集・発行人 学校法人 横浜清風学園

芙蓉会

第34号

学校法人 横浜清風学園 芙蓉会

〒240-0023

横浜市保土ヶ谷区岩井町447番地

TEL: 045-731-4361(代)

FAX: 045-716-0202

http://www.y-seifu.ac.jp/

印刷所 株式会社 横濱大氣堂

横浜市中区真砂町4-40

TEL: 045-641-4161

FAX: 045-664-2483



今、想うこと

会長 石渡 富美子

新型コロナウイルス感染症により、今までの私達の暮らしは大きく変革を迫られています。そんな中で私達の生活を守るために、感染のリスクに直面しながら働き続けてくださる方々がいます。その一つに廃棄物処理業の皆さんです。ゴミの捨て方にも注意しないといけないですね。

これからの食生活を見直す必

要があるようです。肉や乳製品の消費を減らすことによって地球温暖化を抑えるのに役立つそうです。牧場や農業のために森林を切りひらけば、二酸化炭素の吸収量が減る。しかし、肥料や飼料、食肉の生産・運搬にはトラックを使う。それから二酸化炭素が排出される。

食料分野で出る温室効果ガスの六割以上が、動物性食品からの分析もあり、二〇五〇年までに動物性食品の生産を半減し

ようとする運動もあるようです。少しずつでも努力すれば生物を保全し、過剰な土地利用が抑えられる。

食生活のバランスを心がけ自分達の健康も、そして地球の健康をも考えて行きたいと思っています。コロナに負けずにガンバリましょう。



ごあいさつ

校長 植野 法穂

本年四月に学校長として着任しました、植野法穂です。どうぞ宜しくお願い致します。

横浜清風高等学校は、明倫学園の時代から本年度で創立九十七年になります。長い伝統ある本校に着任したことは、歴史の重さを感じて身の引き締まる思いです。

本校は、三年後に創立百周年を迎えます。一言で百年と言っても、現在に至るまでの道のりは長く、起伏のあるものだった

でしょう。それぞれの時代の、教職員の方々、生徒の皆様、保護者の皆様、サポート頂いた皆様のご努力があつて、現在の本校が成り立っていると感じます。残念ながら、本年度は新型コロナウイルスの影響で、新年度になつても学校を再開することがなかなかできずに、六月に入つて、ようやく始業式、入学式を行い、生徒の登校も始まりました。全国の学校が同じ状況とはいえ、かつて経験したこと

ないことに、生徒や保護者の皆さんはもちろん、教職員も試行錯誤しながら、健康安全と学習の両立に努めているところであります。今後については、見通せない部分もありますが、芙蓉会の皆様方には、先輩として、本校の歩みを見守り、ご指導ご鞭撻を頂きますように宜しくお願い致します。また、芙蓉会がこれからも益々発展し、皆様ご健勝に進まれることをお祈り申し上げます。

Information ～インフォメーション～

夜間相談会 11/20(金) 17:30～19:00

学校説明会 午前の部 10:00～11:15 午後の部 13:30～14:45

10/25 (日) 午前・11/14 (土) 午前 午後

11/28 (土) 午前 午後・12/6 (日) 午前

※ 説明会等の参加にはホームページからの事前予約が必要です。

◇ ご来校の際は、感染予防をお願い致します。

《文化祭：未定》

- ◆ 文化祭についての詳細はHPでご確認ください。
- ◆ お車での来場はご遠慮願います。
- ◆ 校内・外“禁煙”です。ご協力ください。



《同窓会バス旅行について》

- ◆ 今年度の同窓会バス旅行は中止とさせていただきます。

総りの秋に

願うこと



学校長 齋藤 一

青葉を濡らす五月雨に時の移ろいの速さに驚かされる一方、退職してから放置してあったネクタイを整理しながら、学園とともに時を重ねて来たことを感慨深く振り返っています。学園に属していた我が身がその任を解かれ、次の人生へのステップを自由に闊歩しようと計画を練ってきたものの、Covid-19により世界規模の事態が生じ、自粛生

お世話になった先生方から

活を余儀なくされています。

この未曾有の事態に、私たちは家族なり、友人なり、近所なり、会社なりとどこかに所属し、事態を相互に共有しつつ、情報交換により連帯感を強めていることを実感できます。この三月まで学園という組織に所属していたことが如何に大きなことであつたか、そしてこれまで四十年余りお大師様のご加護を受けて生徒たちと関わってきたことが、私の人生に如何に大きな財産になったかを実感し、感謝して止みません。

鎌 磨



国語科 菊池 淳一

私が横浜清風のお世話になったのは二〇一七年六月の教育実習からでした。その年は全部で五人の実習生がいましたが、三十七歳であつた私は明らかに異質でした。翌年、正式に職員として採用されて二年間、多くのことを学びました。予備校講師とは異なり、教科指導だけでなく生徒指導も経験し、充実した生活を送ることができました。ありがとうございました。

横浜清風

高等学校

での三年間



理科 竹俣 暁

三年間多くのことを経験させていただきました。高野山研修旅行、シンガポール・マレーシア修学旅行、生徒とのトロッコ制作は忘れることのできない時間です。生徒と過ごした時間を新天地で少しでも多く生かせるよう励んでいます。健康に留意し、高校生活を謳歌してください。今後の皆様のご健闘をお祈り申し上げます。

挑戦させて

もらった

十五年間



英語科 横内 敦

今の教員としての自分を確立できたのは横浜清風高等学校で教鞭をとることができたからであると自信をもつて言うことができます。新たな英語教育への挑戦、グローバル教育への挑戦、そして自分の可能性への挑戦と、教員としてとても贅沢な環境に身を置くことができたことに感謝しています。また、多くの出逢いを与えてくれたのも横浜清風でした。インターアクト

クラブでの活動やグローバル教育の実践では学校外で多くの方々とふれあい、新たな観点から物事をとらえることを可能にしてくれました。十五年という期間で横浜清風を去る決断をしましたが、新天地を新たな挑戦の場として自分の可能性にさらに挑戦していきたいと思えます。短い間でしたが、ありがとうございました。

一〇一九年度ご退職された先生方

数学科 石井美千夫
英語科 赤尾 要
国語科 明田真理子
英語科 中山 彰子
体育科 筑井 咲江
数学科 佐久間貴子
英語科 小林かのこ
SP 櫻井 優佳
SP 芥川 慎
事務所 栗原 純子
事務所 麻生 克子

訃報

旧職員 佐野ヒサエ先生

令和元年十二月一日ご逝去

明倫高等学校から横浜清風高等学校と永きにわたり、保健体育科教諭として勤められました。また、同窓会幹事長として、会の発展にご尽力いただきました。謹んでご報告申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

佐野先生を偲んで

「私の思い」

四十二回卒 花輪 稔子

学生時代を振り返ると、なぜか叱られてた事ばかりが思い出されます。

卒業して四十代になった私でしたが、柔道整復師の国家資格を得るため、専門学校で修学するという目標ができ、その思いを、担任だった佐野先生にお伝えするため学校を訪ねました。

佐野先生は、私の話を親身になって聞いてくださり、学生として技術と知識を学ぶことの大変さ、またそれをしっかりと理解したうえでやり通す覚悟はできているのか！など、しっかりと考えるようにと導いてくださいました。多少軽く考えていたこともあり、その厳しいご指導のお陰で、やりきる！という覚悟ができた私に、今度は、応援する。とおっしゃってくださいました。その励ましのお言葉はとも心強かったです。

念願の国家資格を得ることができ、真つ先に先生に施術を受けてもらおうと心に決めていたのですが、残念なことにそれは叶わぬ願いとなりました。

あの時の叱咤激励は一生忘れません。佐野先生ありがとうございました。

『My old school Yokohama Seifu High School』 ホームカミングデー

令和二年度二月十八日(土)、本校食堂「スカイマリン」にて、第三回ホームカミングデーが開催されました。



成人を迎えた第十七回卒業生を中心に開催しましたが、在学時と変らない元気な姿を見ることができ、先生方にとっても楽しいひと時でした。

当日の様子はホームページ(<https://s-fuyoukai.jp/>)にて掲載しております。



◆ホームカミングデーに参加して思ったこと

・久しぶりに先生方と母校でお話ができて良かったです。どの料理も全て美味しかったです。

・食事が美味しく、色々な先生方に会えてよかったです。

・みんなと久しぶりに会えて嬉しかったです。

(アンケートより)

◆現在の進路を選択して思うこと

・英語力を身につけるべきでした。いろいろな先生方にアドバイスをもらい、在学中にやりたいことが明確になっていたと、大学入学後に役に立ちました。経験や夢は大切だと思います。頑張る理由は必要だと感じました。みんな頑張れ！

(北里大学海洋生命科学部)

・今の進路に行けたことに満足しているので、先生方に感謝です。

(看護学校)

・進路指導室はとても楽しかったです。大変だったけれど、受験勉強したり、みんな協力しあったりしたのは青春でした。いい思い出だったので、楽しみなが頑張ってください！

(帝京科学大学幼児保育学科)

ホームカミングデーに参加して

適応する智慧

担任 原田 雄生

新型コロナウイルスが社会に大きな影響を及ぼしています。本校を卒業なさった皆さまも、同じように困難を抱えているかもしれません。そんなときはぜひ、本校に入学した頃を思い出していただければいいかな。当初は慣れないことばかりで緊張していたにも関わらず、環境に適応してきたはず。多様な経験をされた皆さまなら、きっとこの困難を乗り越えるため、智慧を働かせて乗り切れるはず。これからの社会で活躍されることを切に願っています。

旧三年組 志村 俊一

僕の母校である横浜清風高校がホームカミングデーということで、学生食堂「スカイマリン」にて行われた同窓会に参加させていただきました。

久しぶりに登った急な坂やキレイな校舎に高校時代を思い出したり、お世話になった先生や同級生と昔を語り合ったりと、とてもいい思い出になりました。



再会

担任 石川 純子

私にとって本校で送り出す初めての卒業生でした。同志のように日々戦っていた思い出があります。少し大人になった皆さんと、お互いに近況を話したり、高校時代の話を話したりすることは感慨深いものでした。在校中も非常にエネルギーのある学年でしたが、今回の会も、話題と笑いの絶えないものになりました。次に会うときは、皆さんは人生のさらに次のステージにいらっしゃるでしょう。その時にどのような話ができるのか、楽しみです。

旧三年二組 岡本 謙信

久しぶりに会う仲間たちでした。私たちも二十歳になり、仕事をしていたり、学生生活を送っていたり、それぞれ違う道を歩んでいます。ホームカミングデーのおかげで再会でき、一年以上のブランクを感じないほどに楽しく過ごすることができました。先生方、参加できなかった友人とまた十年後ぐらいに会いたいです(笑)。このような会を開いていただきありがとうございます。

第四回 ホームカミングデーの 実施について

今年度は、一月十六日(土)です。対象学年は、二十歳を迎える卒業生。(学年主任高橋弘之先生)詳細については、横浜清風高校同窓会HP「芙蓉会」で十二月頃にお知らせいたします。高校時代を共にした仲間たちとの楽しい時間を共有しませんか。参加費用はありません。参加、お待ちしております。



2019年度 横浜清風高等学校同窓会会計報告書

収入の部

2020.3.31 (単位:円)

項 目	予 算 額	収 入 額	備 考
前年度繰越金	13,672,819	13,672,819	
2019年度年会費	300,000	274,000	@ ¥1,000×274 名
2019年度卒業生加入金	2,625,000	2,585,000	@ ¥5,000×517 名
郵送代補助金	0	450,000	学校より送料一部補助
雑 収 入	0	15,150	文化祭模擬店お汁粉売上
預 金 利 息	900	885	
収 入 合 計		3,325,035	
合 計	16,598,719	16,997,854	

支出の部

項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
行 事 費	250,000	235,649	お汁粉材料費・日帰りバス旅行補助 その他
慶 弔 費	50,000	48,500	卒業式生花・佐野先生香典 その他
クラブ援助費	400,000	170,000	陸上・バスケットボール (男女)・ソフトテニス・バトントワーリング (各部)
通 信 費	750,000	732,469	会報郵送代 11,563 通
会 議 費	100,000	69,324	幹事会茶菓・交通費・文化祭手伝い交通費 他
名 簿 整 理 費	70,000	34,318	コンピュータ登録・変更・抹消
会 報 費	950,000	894,563	会報印刷・振込用紙・封筒 他
幹 事 総 会 費	300,000	212,381	幹事総会ハガキ代・印刷代・茶菓代・交通費
事 業 費	500,000	426,406	2019年度入学者お数珠袋・同窓会 HP 更新
支 出 合 計	3,370,000	2,823,610	
次年度繰越金	13,228,719	14,174,244	
合 計	16,598,719	16,997,854	

令和2年度 同窓会会計予算書

収入の部

2020.4.1 (単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
前年度繰越金	14,174,244	
2019年度年会費	300,000	@ ¥1,000×300 名
2019年度卒業生加入金	2,130,000	@ ¥5,000×426 名
預 金 利 息	900	定期預金・普通預金
合 計	16,605,144	

支出の部

項 目	予 算 額	備 考
行 事 費	150,000	各行事補助
慶 弔 費	50,000	卒業式生花代・香典
クラブ援助費	200,000	関東大会 その他
通 信 費	750,000	会報郵送代
会 議 費	100,000	会議用茶菓代・交通費 など
名 簿 整 理 費	70,000	新規会員登録料・データ修正
会 報 費	950,000	会報印刷・封筒・振込用紙 他
事 業 費	600,000	新入生数珠袋・ホームカミングデー・HP更新
支 出 合 計	2,870,000	
次年度繰越金	13,735,144	
合 計	16,605,144	

上記の通り報告いたします。

令和2年7月4日

台帳と相違ないことを確認いたしました。

会計監査員

荒海由美子



第32回	第31回	第30回	第29回	第27回	第26回	第25回	第24回	第22回	第21回	第20回	第19回	第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	明倫高等学校	明倫高等学校
4名	3名	3名	3名	7名	3名	3名	4名	4名	4名	7名	16名	17名	16名	3名	1名	3名	13名	1名	1名	3名	3名	1名	1名	3名	1名	5名	9名	5名	6名	33名
総合計			第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第10回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第1回	横浜清風高等学校	第50回	第48回	第47回	第46回	第44回	第43回	第42回	第41回	第38回	第37回	第36回	第34回
274名			34名	5名	9名	6名	1名	5名	12名	2名	1名	1名	3名	4名	3名	1名	2名	1名	3名	3名	1名	2名	4名	3名	2名	2名	5名	1名	2名	3名

令和元年度
会費納入報告



芙蓉会会報第三十四号の会報制作担当となりました政野屋です。コロナの影響を受けながらの会報制作でしたが、本当に色々な方々の協力で無事、皆さまの手元に届けることができました。日々、感謝の気持ちを持ちながらの生活が大切なのだと改めて実感いたしました。

編集後記

令和2年度 会費納入のお願い

年会費 1,000円

- ※ 同封の振込用紙にて、12月末日までにお振込をお願いいたします。
- ※ 住所変更などございましたら、振込み用紙の通信欄でお知らせください。